



農業農村整備事業概要

豊かに育む北の大地

令和6年度

宗谷管内の国営事業について

調査地区

幌延町において、農地の大区画化や排水改良等の基盤整備に向けた地区調査及び管内において、農業用施設の機能の効率的な保全を目的とした機能診断等の調査を実施しています。

調査名	地区名	新規・継続	市町村
国営地区調査	問寒別地区	新規	幌延町
国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業(機能保全計画策定事業)	豊別地区	—	稚内市
	枝幸南部地区	—	枝幸町

実施地区

稚内市、幌延町において、農業用施設及び農用地の機能回復を目的とした国営総合農地防災事業を実施しています。また、浜頓別町において、生産基盤の整備と土地利用の秩序化を図ることにより農業の振興を基幹とした地域活性化に資することを目的とした国営農地再編整備事業を実施しています。これらの事業で農業基盤の整備を行い、牧草の収量・品質及び生乳生産量の向上を実現し、管内酪農業のさらなる発展を目指しています。

事業名	地区名	新規・継続	市町村	受益面積	全体事業概要
国営総合農地防災事業	勇知	継続	稚内市	631ha	○農地防災 排水路 6条 L=16.0km ○農地保全 631ha
	幌延	継続	幌延町	2,593ha	○農地防災 排水路 13条 L=16.1km ○農地保全 2,593ha
国営農地再編整備事業	東宗谷	継続	浜頓別町	1,427ha	○区画整理 1,422ha ○農地造成 5ha

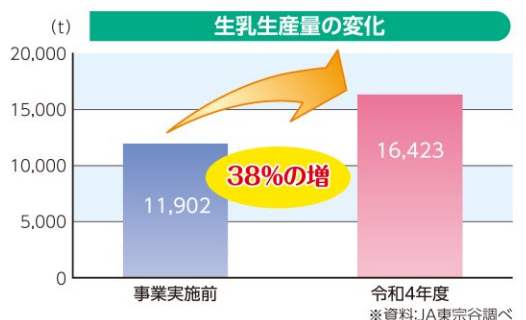
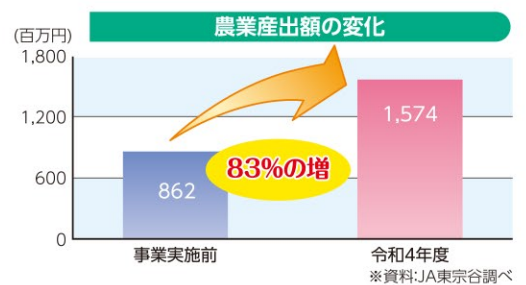
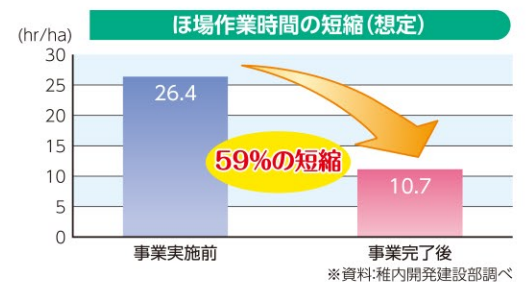
国営農地再編整備事業による持続可能な農業の取り組みについて(東宗谷地区)

地区内では、3.0ha以下の小区画なほ場が71%を占めていたため、小型機械によるほ場作業が主体となっていました。また、ほ場の排水不良や離農跡地の継承による経営耕地の分散等により、牧草の収穫に支障が生じていました。

区画整理により、ほ場区画の拡大、排水改良、農地の集団化を進めることで、農作業請負組織が所有する大型機械によるほ場作業が可能となります。また、農家、農作業請負組織、TMRセンターが連携することにより、ほ場管理・飼料管理の完全外部委託化の実現性が高まります。

これにより、農家は家畜飼育管理に専念できるようになるため、労働時間の縮減や生乳生産量の増加が可能となり、持続可能な農業、競争力のある農業が実現していきます。

	区画	刈り取り	【運搬・サイレージ作業】
事業実施前	大型機械が作業するには非効率な小区画ほ場 	小型機械による非効率な刈り取り作業により農作業時間が増加 	小型機械による非効率な乾燥・集草・サイレージ作業のため、農作業時間が増加 
事業実施後	大型機械の作業性が向上した効率的なほ場 	大型機械による効率的な刈り取り作業が実現し作業時間が短縮 	大型機械による効率的な牧草の吹上作業、ダンプトラックによる運搬が実現し作業時間が短縮 



▶「わが村は美しくー北海道」運動について



「わが村は美しくー北海道」運動とは、北海道の農山漁村や地域を支える農林水産業をもっと豊かにするために、それぞれの地域にとって大切なものや地域の資源を発見し、北海道の豊かな未来づくりを推進する運動です。北海道開発局では、平成13年度から同運動に取り組み、その翌年から運動の一環として、コンクールを行い、これまで11回実施しています。令和5年度～令和6年度は第11回コンクールを開催しており、令和5年度は稚内ブロックで5つの応募団体があり、このうち、就労継続支援B型事業所稚内市北光園を優秀賞、北海道豊富高等学校ボランティア部を奨励賞に選定しています。

第11回コンクールまでの稚内ブロックの活動団体については、稚内開発建設部ホームページ（<https://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>）で紹介しています。



第11回コンクール稚内ブロック応募団体一覧



優秀賞
就労継続支援B型事業所
稚内市北光園



奨励賞
北海道豊富高等学校
ボランティア部



ワラベンチャー問寒クラブ



認定NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク



うたのぼり・癒しの森「音夢路」利用促進研究会

▶宗谷管内のTMRセンターについて

◎宗谷総合振興局管内におけるTMRセンター

粗飼料と濃厚飼料を混合した飼料（Total Mixed Ration）を拠点施設で調製し、各農家に配送する TMR センター方式の取り組みが宗谷管内で進んでいます。

TMR センターは個人の飼料畑を一元管理し、大型機械で牧草の肥培管理や収穫作業などを行うことにより、「農作業の効率化」と「栄養価が高い良質な粗飼料の確保」が可能となります。また、農家の要望に沿った配合割合に調整された飼料が配送されることによるため、きめ細かな乳牛の栄養管理が可能となり、「高泌乳が期待できる」など、多くのメリットがあります。



TMRセンターの外観

名称	設立年度	場所	構成員数	受託面積
(有)CFT(カウフードトイカン)	2003	幌延町	9戸	1,008ha
(有)浅茅野システムレボ	2004	猿払村	5戸・2法人	990ha
(有)ドリームアグリ	2005	稚内市	5戸	651ha
(有)浜頓別エバークリーン	2005	浜頓別町	13戸・3法人	1,566ha
(有)みどりの開明	2005	浜頓別町	5戸・1法人	692ha
猿払TMRセンター(株)	2007	猿払村	9戸・1法人	649ha
(株)クロノス	2008	猿払村	3戸	371ha
(株)デリーソウル中頓別	2010	中頓別町	9戸・1法人	708ha
(合)沼川TMRセンター	2013	稚内市	6戸・2法人	1,042ha
(株)Yu-LINE NEXT	2015	稚内市	5戸	520ha
(合)デリーフィードサロベツ	2015	豊富町	6戸・4法人	993ha
(合)幌延フィードサービス	2016	幌延町	5戸	330ha
(株)イーストデリバリー	2020	豊富町	3戸・1法人	660ha
(株)バイオニアソウル	2023	豊富町	1戸・2法人	829ha

※農協聞き取り(2024年1月時点)

◎作業工程:刈り取りから飼料の配送まで

01 牧草を収穫する (刈り取り→収穫)

農家個々で行っていた牧草の収穫作業を、1時間で15haの収穫が可能な大型機械で一括して行います。



刈り取り

収穫

02 サイレージを調整する (鎮圧→発酵)

大型ダンプカーで搬入した牧草を、重機で踏み固めます。その後、厚いシートで密閉し、約2カ月間空気を遮断して発酵させます。



鎮圧

発酵

03 飼料を配合・調製し、農家に届ける (混合→配送)

バンカーサイロで発酵したサイレージは、栄養価を考えた配合飼料と混合し、農家に配送されます。



配合飼料

混合・包装

配送

宗谷の農業

管内(離島を除く)の農業経営体数は679経営体、耕地面積は62千ha、そのほとんどは草地であり、酪農を主体とした農業を展開しています。乳牛飼養頭数は64千頭、年間生乳生産量は319千t、農業産出額は454億円となっています。

管内で生産された生乳は、稚内市、浜頓別町、豊富町及び幌延町の工場でバター、脱脂粉乳及び飲用乳等に加工され、全国に出荷されています。

市町村の概要

区分 市町村	面積 (km ²)	人口 (人)	農業経営体数 (経営体) ①	耕地面積 (ha)		乳用牛 (経営体・頭)			生乳生産量 (t)		農業産出額 (千万円)
				総数 ②	経営体 当たり ②/①	飼養 経営体数 ③	飼養頭数 ④	経営体 当たり ④/③	総数 ⑤	経営体 当たり ⑤/③	
稚内市	761	31,644	145	14,700	101	126	14,168	112	70,348	558	1,178
猿払村	590	2,637	66	5,640	85	60	7,549	126	43,054	718	482
浜頓別町	402	3,351	52	5,910	114	43	7,399	172	36,570	850	444
中頓別町	399	1,570	47	3,690	79	35	3,186	91	17,582	502	216
枝幸町	1,116	7,467	116	10,900	94	103	10,537	102	55,939	543	741
豊富町	521	3,702	160	13,300	83	135	13,227	98	62,453	463	949
幌延町	574	2,196	93	8,190	88	67	7,586	113	32,998	493	527
小計	4,363	52,567	679	62,330	92	569	63,652	112	318,944	561	4,537
礼文町	82	2,314	-	6	-	-	-	-	-	-	-
利尻町	77	1,894	-	3	-	-	-	-	-	-	-
利尻富士町	106	2,259	-	3	-	-	-	-	-	-	-
小計	265	6,469	-	12	-	-	-	-	-	-	-
宗谷総合振興局	4,626	59,034	679	62,342	92	569	63,652	112	318,944	561	4,537
全道	83,421	5,139,913	34,913	1,141,000	33	5,543	810,699	146	4,309,275	777	131,059
宗谷総合振興局/全道(%)	5.5	1.1	1.9	5.5	278.8	10.3	7.9	76.7	7.4	72.2	3.5

資料：面積 国土地理院 全国都道府県市区町村別面積調(2023.10.1現在)

人口 北海道 住民基本台帳人口(2023.1.1現在)

農業経営体数・飼養経営体数・飼養頭数 2020年農林業センサス

耕地面積 2022年 農林水産統計年報

生乳生産量 2022年 農協聞き取り、全道は農林水産省 2022年牛乳乳製品統計(都道府県別)

農業産出額 市町村：令和3年 市町村別農業産出額(推計) 北海道：令和3年 農業産出額及び生産農業所得統計

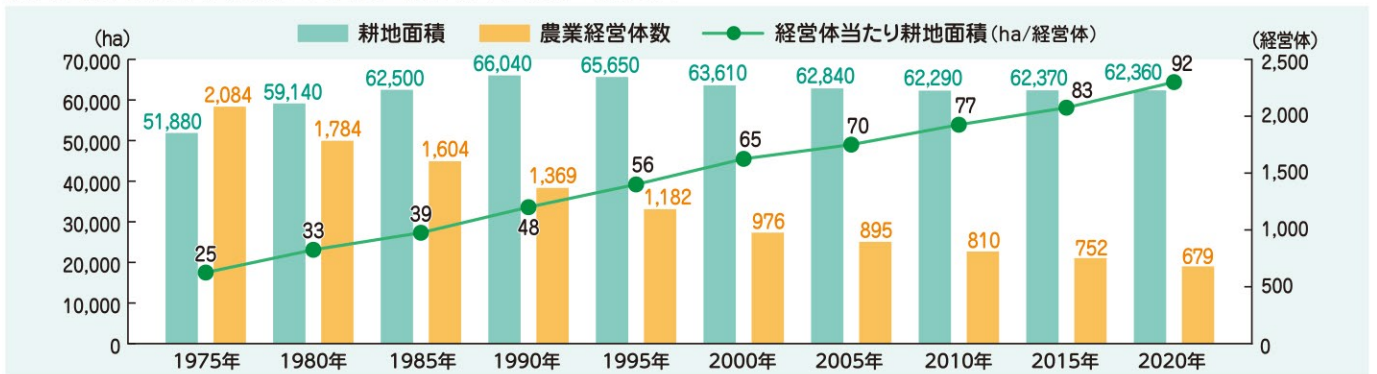
※「-」：事実のないもの

※ 四捨五入の関係で計が一致しない場合がある

※ 農業経営体は農産物の生産活動を行う農家及び法人

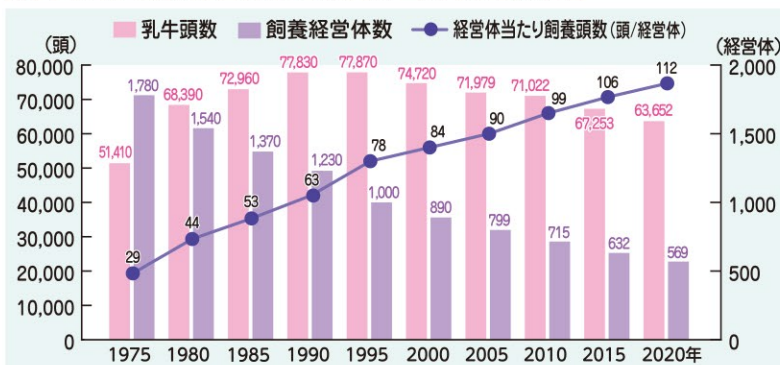
宗谷農業の推移

【耕地面積・農業経営体数と経営体当たり耕地面積】 ※離島を除く



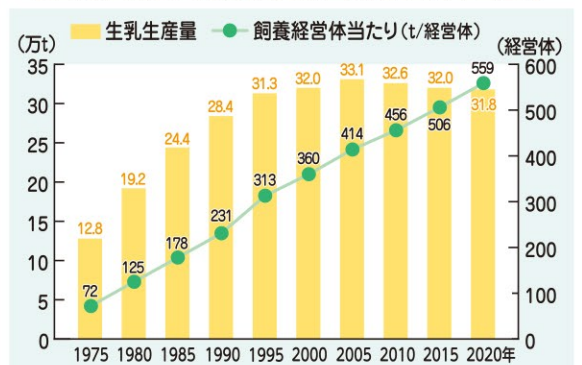
資料：耕地面積は農林水産統計年報、農業経営体数は農(林)業センサス

【乳牛頭数・飼養経営体数と経営体当たり飼養頭数】



資料：農林水産統計年報、2005年以降は農(林)業センサス

【生乳生産量・飼養経営体当たり生乳生産量】



資料：農林水産統計年報、2005年以降の経営体数は農(林)業センサス、生乳生産量は農協聞き取り

●稚内開発建設部のホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>

〒097-8527 稚内市末広5丁目6番1号 稚内地方合同庁舎

土地改良情報対策官 TEL(0162)33-1186

2024年3月発行

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。